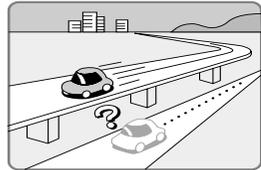


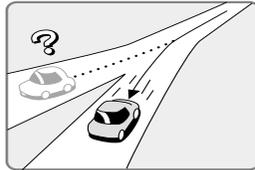
ナビゲーションシステムとは

自車位置精度について

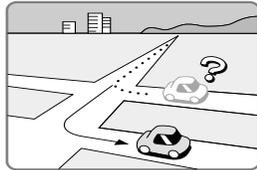
走行環境やGPS衛星の状態により自車マークが正しい位置を表示しない場合があります。そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して現在位置を自動的に補正します。



高速道路と一般道路が近くにあるとき



角度の小さなY字路を走行しているとき



碁盤目状の道路を走行しているとき



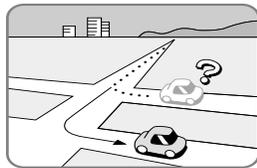
フェリー、車両運搬車などで移動したあと



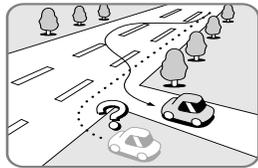
勾配の急な山岳などを走行しているとき



らせん状の道路などを走行しているとき



直線路を長い間走行した後に、右左折したとき



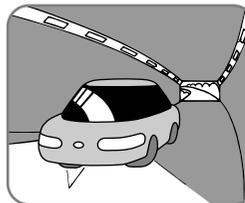
道幅の広い道路で蛇行運転したとき

お知らせ

イグニッションスイッチON後しばらくはGPSが受信できるまで自車マークがずれることがあります。本機を取り付けて初めて走行するとき自車マークがずれることがあります。タイヤを交換したとき、特に応急用タイヤ使用時に自車マークがずれることがあります。実際の車の向きと自車マークの向きが異なった場合でも自動的に方位修正されます。雪道・砂利道などの滑り易い道路を走行しているとき、またはタイヤチェーン等を装着して走行しているときに自車マークがずれることがあります。地下駐車場や立体駐車場で、らせん状の道路を走行したあと一般道に出たとき、またはエンジンを切った状態で、ターンテーブルなどで旋回したときに自車マークがずれることがあります。GPS衛星はアメリカの国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは、自車マークがずれることがあります。3Dセンサーによる高架判定は、センサーから出力される車の傾きと地図のデータを比較して、高架道路への乗り降り判定します。データが収録されている場所でのみ動作します。(対象エリア：首都圏、阪神地区の都市内高速)

GPS信号・D-GPS放送を受信しにくい場所

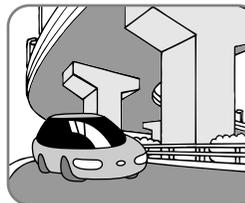
次のような場所では受信できないことがあります。



トンネルの中



高層ビルなどの間



高架道路の下



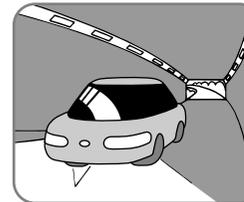
樹木の間

ルーフキャリアなど使用時にはGPSアンテナとルーフキャリアを離して設置してください。

FM多重/ビーコンの受信について

FM多重放送の受信について

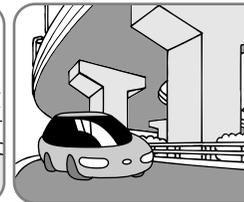
次のような場所では受信できないことがあります。



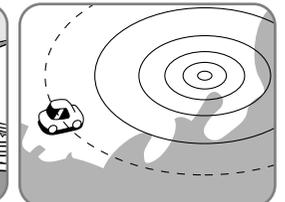
トンネルの中



高層ビルなどの間



高架道路の下

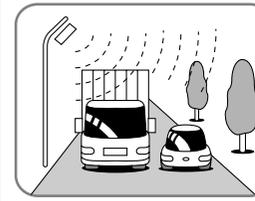


サービスエリア外

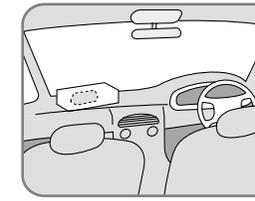
FM多重の場合、一定周期で情報が更新されるので表示するデータが揃うのに時間がかかる場合があります。(約3分)

電波ビーコンの受信について

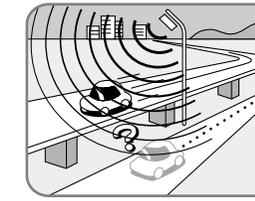
次のような状況では受信できないことや、誤って受信してしまう場合があります。



大型車と並走



アンテナの上に物を置く



高速高架道路の下

高速高架下の一般道を走行している場合に、高速道路の電波ビーコンを受信してしまう場合があります。

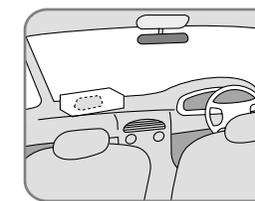
電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンの受信ができないことがあります。取り付けの際は販売店にご相談ください。

光ビーコンの受信について

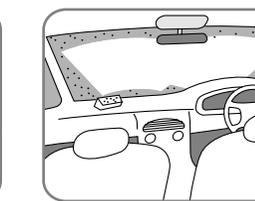
次のような状況では受信できないことがあります。



雪などの悪天候



アンテナの上に物を置く



アンテナ受光部の汚れ
フロントガラスの汚れ

赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンの受信ができないことがあります。取り付けの際は販売店にご相談ください。

イグニッションスイッチ (ACC) ON 後、しばらくは情報が表示されません。